



2/8

「ゆらり内海」でシーボーンアート教室の指導をされている那須ひさのさん、大石博美さん、酒井やよみさんが、同教室で使う材料となるガラスや貝殻など「海からの贈り物」を探そうと、油袋の海岸清掃を行いました。



2/6

御荘中学校では「少年の日」記念行事として、陶芸スクラッチ皿の制作が行われていました。愛媛県では昭和39年から、自覚・立志・健康を目標とし、毎年「立春の日」を「少年の日」と定め、県下全中学校において記念行事が行われています。

2/14

緑新鮮市（会長、田中秀典さん）が、2月3日に開催された「節分まつり」の不用品バザーの収益金約5万円を町社会福祉協議会と南楽荘に寄付されました。写真は、南楽荘に電気掃除機を寄贈する田中会長（写真右端）です。



2/8

食中毒予防や安全な食品の提供等に伴う活動に取り組む（社）愛媛県食品衛生協会宇和島支部副会長としての功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受けた福田久さん（福浦）です

表紙の写真コメント

1/20

「第2回愛南コーラスフェスティバル」で、愛らしい笑顔で素晴らしい歌声を披露してくれた平城小学校音楽部の皆さんです。



2/24

「愛南町の道路整備を進める総決起大会」で、高速道路整備の財源確保の必要性を強く要望しました。

町長の行動
 1月は、城辺一本松地域審議会（17日）、宇和島圏域郷土芸能祭（20日、宇和島市）、地域資源活用促進フォーラムin四国（23日、松山市）、愛南町道路整備促進協議会総会（25日）、第4回愛南町女性の集い（26日）、平成20年町消防出初式（27日）、道路特定財源暫定税率の期限切れに伴う問題についての県内首長による意見発表会（30日、松山市）、全国町村会定期総会（31日、東京都）等に出席しました。
 2月は、人権ふあーらぶ（1日）、道路等陳情（4・5日、東京都）、平成20年度当初予算査定（6日、東海杯サッカー大会（9日）、愛媛県へき地医療支援計画等策定会議・町村会定期総会（12・13日、松山市）、地方自治施行60周年記念講演会（14日、松山市）、愛南町農業者フェスティバル（15日）等に出席しました。
 最近、道路特定財源の一般財源化について、様々な議論が行われていますが、愛南町にとって、大規模災害や緊急医療体制、地場産業の活性化等を考える上で、高速道路の整備は必要不可欠な問題です。そのため、地域の声を国や県に届けようと「愛南町の道路整備を進める総決起大会」を開催しました。当日は、多くの関係者にご参加をいただき、改めて皆さんの道路整備を望む声の大きさを感ずることができました。今後とも、地域間格差の是正や真に必要な道路の整備を強く要望していきます。